

# みんなの思いが まちのチカラに

きれいに掃除された道、沿道に咲く花、子どもの笑い声が響く公園一。

私たちには当たり前に見える光景かもしれません。

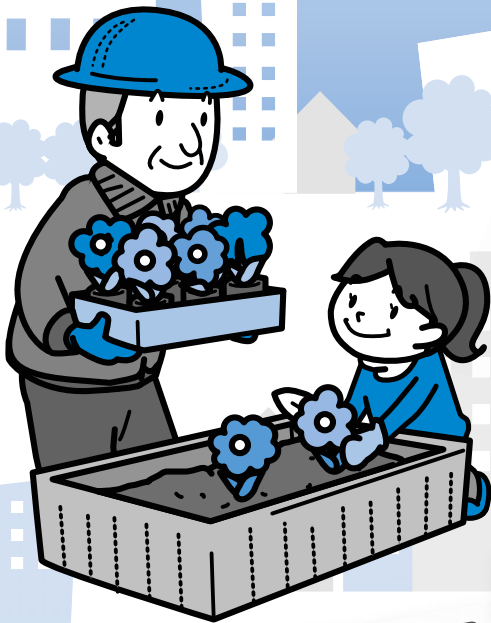
しかし、こうした光景が保たれているその陰には、「みんなに心地よく暮らしてほしい」と願い、

まちを支えてくれている人の姿があります。

今回の特集では、札幌をより住みよいまちにするために活動する人々の言葉を通して、

私たちができていることを考えていきます。

この特集に関する問い合わせは、市民自治推進課 ☎211-2253



防犯

# 夜でも安心して歩けるまちにしたい

昼間は何気なく歩いている道が、夜は暗く、不安に感じることも。「夜も安心して歩けるまちにしたい」そんな思いから、見回りを行っている人たちがいます。

まちを支える人たち

## 東白石安心安全パトロール隊

東白石地区の町内会に加入する住民161人で構成。4月から11月まで月に4回、徒歩や青色回転灯を付けた車で、夜間パトロールを実施している。



### MEMO

#### 東白石地区周辺の窃盗の発生状況

ひったくり、侵入窃盗、自転車盗などの窃盗犯の事件が年々減少しています。

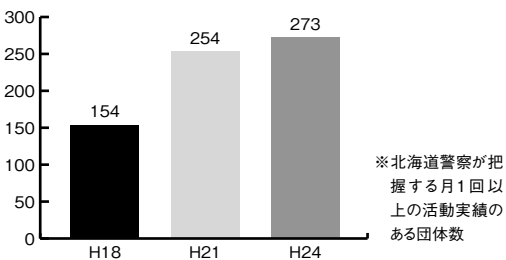
年	平成18年	平成21年	平成24年
件数	941件	715件	534件

※南郷・白石本通・東白石交番管轄内の件数

### 知ってる? 市内に広がる防犯ボランティア

防犯活動を行う団体は、平成24年で273団体。年々増加傾向にあり、多くの地域でまちの安全を支えています。

#### ■札幌市の自主防犯ボランティア団体数



10年以上前、地域の公園や路上で、ひったくりや痴漢などの事件が頻繁に発生しました。それを機に、住民の安心に少しでもつながるならばと思い、町内の有志数人でパトロールを始めました。パトロールは、夜8時から実施。公園や駅周辺のほか、人通りの少ない場所など、地域をくまなく回っています。月数回の活動ですが、警察から「犯罪が減っている」と聞き、

安全な地域づくりに貢献できているのかなと感じています。こうした地道な活動が地域の方に根付いたからか、参加者数も年々増えており、最近では定年退職した方も多くなります。参加者同士が顔見知りになるので、地域の交流が深まっています。これからも、多くの方への活動に参加してもらい、誰もが安心して暮らせるまちにしていきたいですね。

夜間パトロールで  
まちに安心を広げたい  
東白石安心安全パトロール隊長  
藤原 英朔さん



### 身近な地域の活動に参加したい方は まちづくりセンターへ

市内87カ所に設置。防犯活動や花壇づくりなど、地域で行われている取り組みを知ることができます。また、地域の活動に参加したい方へのお手伝いもしています。

#### ■町内会に加入しよう

町内会ではさまざまな活動を行っています。皆さんも加入して、活動に参加しませんか。



### こんなときはまちづくりセンターで相談を

- ・地域でどんな活動をしているのを知りたい
- ・もっと住みよい地域にするために活動したい
- ・町内会に加入したい など

あなたの地域のまちづくりセンターはホームページで確認できます。

札幌市 まちづくりセンター

問い合わせ 市民自治推進課 ☎211-2253



# ごみのない 美しいまちにしたい

道端に落ちている空き缶やたばこの吸い殻が、いつの間にか掃除されているのに気付いたことはありませんか。そこには、ごみのないまちにしたいという気持ちから清掃活動を行っている人たちがいるのです。

まちを支える人たち

## ラブアース・クリーンアップ in 北海道 (認定NPO法人 北海道市民環境ネットワーク)

全道各地で行われる地域や企業の清掃活動を支援。身近なごみ拾い活動を通して、多くの人に環境への意識を高めてもらうよう呼び掛けている。



### 知ってる? 市内に広がる環境美化の活動

ラブアース・クリーンアップの活動に、市内の町内会や企業など400を超える団体が参加。昨年はいくつ2,400kgものごみを収集し、たくさんの方がきれいな環境づくりに取り組みました。

**問い合わせ** ラブアース・クリーンアップ in 北海道  
☎521-4660  
ホームページ [www.love-earth-hokkaido.jp](http://www.love-earth-hokkaido.jp)

#### 【平成24年の参加実績】

・札幌市内 472団体、約21,000人  
ごみ収集量 2,417.9kg(報告分のみ)



市内の児童会館  
174館で約6,500  
人の子どもも参加  
しました

5年前にラブアースのごみ拾い活動に参加し、想像以上に多くのごみが捨てられていることに驚きました。それを機に「まちをきれいにしたい」「たくさんの人に自分のまちをきれいにしてもらいたい」と思うようになり、環境への意識がさらに高まりました。ラブアースの活動の中心は、より多くの人に環境への関心を持ってもらい、行動につなげてもらうこと。のほりを立

てながらのごみ拾いやチラシの配布など、地道な活動を続けてきました。その成果もあり、昨年の清掃活動への参加者は、なんと全道で5万人。まちをきれいに保とうという意識が街中に広がっていることを実感しています。環境の分野だけでも、清掃や植樹、リサイクルなどその活動はさまざまです。皆さんも興味のあることを見つけて、行動に移してみませんか。

きれいなまちを  
みんなで作っていききたい

北海道市民環境ネットワーク  
黒子 奈美江 さん



### 興味のある分野で活躍したい方は 市民活動サポートセンターへ

NPOやボランティア団体の紹介のほか、活動を始めたい方、NPOなどの団体を設立したい方の相談も行っていきます。

**開館時間** 8時45分～22時(日曜、祝・休日は20時まで)

**相談時間** 火曜～金曜(祝日を除く) 15時～18時30分

**所在地** 北区北8西3エルプラザ2階 **問い合わせ** ☎728-5888



### 紹介できる活動はいろいろ

#### 環境

- ・ごみ減量、リサイクルを推進
- ・植樹、育樹による森づくり

#### 福祉

- ・高齢者の外出や除雪などの生活支援
- ・障がいのある方にパソコンで就業支援

#### 安全

- ・登下校時間帯の見守り
- ・災害時の防災対策 など

# 子育て 地域で子育てする 温かいまちにしたい

市内に約300ある子育てサロンは、子育て中の親が他の親子と交流したり、子育て経験者に悩みを相談できたりする心強い場所。そこには、ボランティアとして子育てを支える人たちがいます。

まちを支える人たち

## 子育てサロン「カンガルーポッケ」

地域に住む子育てボランティア10人で構成。里塚・美しが丘地区センターで毎週木曜日に子育てサロンを開催し、おもちゃ遊びや絵本の読み聞かせ、人形劇などを行っている。



### 知ってる? まちに広がる子育ての輪

市内で子育てボランティアとして登録している方は約1,000人。子育てを終えた方から、学生、定年退職をした男性まで、幅広い年代の方が札幌の子育てを支えています。

#### 主な活動内容

- ・子育てサロンでの親子とのふれあい
- ・子育て講座での子どもの見守り
- ・子ども向けの催しの事前準備や当日スタッフ
- ・絵本の読み聞かせや遊具作り など

### 子育てボランティアに興味のある方は 区健康・子ども課へ

年齢、資格を問わず、どなたでも参加できます。講習会やボランティア同士の交流会も開催しています。詳しくは、お問い合わせください。

**申し込み・問い合わせ** 区役所(1ページ)の健康・子ども課(東区は☎711-3211)

私が初めての育児で不安を感じていたときに、地域の子育てサロンに参加しました。ボランティアさんやお母さんたちと話をすることで気持ち が楽になったんです。そんな経験から、私も何かお手伝いできればと、子育てサロンでボランティアを始めました。 サロンでは、子どもたちと遊んだり、抱っこしながら読み聞かせをしたり。自分の子のように接しています。ハ

イハイしていた子が、いつの間にか歩いているのを見ると、我が子の成長のようによく感じますよ。お母さんたちや他のボランティアの方と、子育ての楽しさや悩みを話すうちに、交流が深まって、友達も増えていきます。 地域で子どもを支える雰囲気が高まれば、子育て中の親の負担も減ると思います。たくさんの方に、子育てボランティアに参加してほしいですね。

### 育児の経験を生かして 親子を支えたい

カンガルーポッケの子育てボランティア  
池田 健美さん



### みんなの力でもっと暮らしやすいまちに

市民の皆さんの悩みや、地域が抱える課題はさまざま、行政がその全てを解決することはできません。そうした行政が解決できない部分を補い、支えているのは、市民の皆さんの思いと行動なのです。一人一人の力が集まれば、さらに暮らしやすいまちになっていきます。まずはできることから始めてみませんか。

### 寄付でまちづくり活動を応援！ さぼーとほっと基金

皆さんからの寄付を、町内会やNPOなどに助成し、活動を支援する仕組み。「福祉」「子どものために」など、使い道を選ぶこともできます。



一定額以上の寄付で基金にご希望の名前を付けることもできます

**問い合わせ** 市民活動促進担当 ☎211-2964